

workshop 4 (C会場)

Classroom Englishを取り入れて

大熊隆子 嵯峨真梨子 森田由香 森弘美
(旭川第三小学校)

Classroom English

基本会話

Pardon?

Thank you. - You're welcome

I'm sorry. - It's O.K.

(That's)

ほめ言葉

Excellent!

Good job!

Great!

励ましの言葉

Don't worry. / Never mind.

Almost. / Close.

Try again.

You can do it.

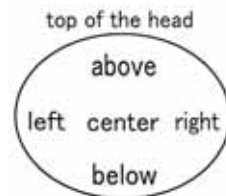
Activity 1 「face dice」

準備 :サイコロ,紙

言語材料 mouth nose eye eyebrow ear hair (顔のパーツ)

right left center above below top (位置を表す言葉)

Here you are. / your turn. / It's your turn. / Next please.



サイコロ1つと人数分の紙を各グループに配り,紙に顔の輪郭と鼻を描かせます。

サイコロを振る人を決めます。その他のメンバーが"Let's play face dice!"と言うと,サイコロを振ります。

あらかじめサイコロの目と対応する顔のパーツを決めておき,サイコロを振った人が出た目と対応するパーツを描くように指示します。(上図のようなおおまかな位置で)

例 "Draw the mouth below the nose" "Draw the eye on the right"

"Draw the hair top of the head" (文章で言えない子は単語だけでもよい。)

聞き取れなかったメンバーは"Pardon?"と尋ね,基本の会話のやりとりをします。サイコロを振った人は他のメンバーに対してほめ言葉や励ましの言葉をかけます。

全員が描けたら"Here you are."など一言声をかけてサイコロを次の人に渡し, から同じように繰り返してゲームをしていきます。

Activity 2 「complete a grid」

準備 :8×8のます目が書かれた用紙,マジック

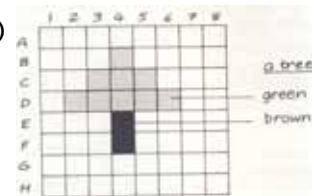
言語材料 one two three four five six seven eight (数字)

A B C D E F G H (アルファベット)

black red green blue yellow brown (色)

and , ~ . (1つのマスを指定する時)

line , from to , ~ (列で指定する時)



A~Hと1~8までの8×8のます目が書かれた用紙とマジックを各グループに配ります。

グループの中で一人が出題者となります。例えば "B and 4, green" "line 4, from E to F, brown" など,数字とアルファベットが交わるます目に色を塗るように指示します。他の子は全員で一枚の紙に色を塗っていきます。

同様にくり返していき,絵を完成させます。